



交野市コミュニティバス 3月23日から運行

京阪バスの路線・便数を継続・改善!



③交野市駅～南星台循環ルート（仮称）

※河内磐船駅に行くルートに変更

現京阪バスのルートでは、「河内磐船駅、ゆうゆうセンターに行きたい」との要望が多かったため、河内磐船駅経由に変更。（カインズには行かなくなります）

運賃・定期
などは表面と
共通です。

1日14便の現状を維持



④星田駅～南星台循環ルート（仮称）



1日の便数は
現状を維持

⑤星田駅～コモンシティ星田 往復ルート（仮称）



1日の便数は
現状を維持

※時間帯・曜日により、【④星田駅～南星台循環（コモンシティ経由あり／経由なし）】と、【⑤星田駅～コモンシティ往復】を組み合わせ、便数は現状を維持、長すぎる運行経路の短縮をはかる。

(イメージ)



現京阪バスと同様の、中型バス（定員60名程度）で運行されます。
（朝夕ラッシュ時の乗車人数にも対応するため）

※詳細な運行内容は、3月号「広報かたの」や市ホームページに掲載される予定です。

おりひめバス（北部巡回バス） ルート延伸など検討中!

昨年9月から郡津・梅が枝・松塚・幾野を運行している「おりひめバス」は、河内磐船駅方面へのルート延伸、運賃引き下げ（現在300円）を検討中です。今後、地域公共交通会議で協議されます。

発行：日本共産党交野市議員団
さらがいふみ f-saragai@orange.zero.jp
藤田まり mari916d@yahoo.co.jp

日本共産党は、 よりよい地域公共交通の実現へがんばります!

京阪バスの路線廃止を受けて、交野市が緊急対策としてコミュニティバスを運行し、市民の移動手段を切れ目なく確保することは、市民の願いにこたえるものです。

市民の移動・交通の権利（交通権）を保障することは、市民が健康で文化的な生活を送る上で欠かせません。

今後、バスを利用しにくい地域への対応をはじめ、より利用しやすく効率的なルートや運行方法など、利用者や市民の声を十分に聞きながら、改善・充実をはかっていく必要があります。

日本共産党は、よりよい地域公共交通の実現に力を尽くします。みなさんのご意見・ご要望をぜひお聞かせください。